



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

1月20日は、大寒です。二十四節気(春夏秋冬をそれぞれ六つずつに分けた)の一つで、一年で最も寒さが厳しくなる時期と言われます。背中を丸めて歩いている人はいませんか？肩こりや腰が痛くなる元ですよ。背筋をピンと伸ばして、しっかり体を動かして生活しましょう。



書き初めは、平安時代に宮中で行われていた行事で、江戸時代に人々に広まりました。一年の目標や抱負を書き、その達成や字の上達を願いました。いつでも筆を持ったときのような気持ちで、一画一画をていねいに書く習慣を付けましょう。



なかよし班以外でも、大三島小の皆さんは、別の学年の人とも仲が良いと思いますが、運営・JRC委員が、みんながもっと仲良くなるための活動を考えられました。上級生と下級生が、とても和やかな雰囲気です。自己紹介などをして交流していました。



銀行の方が、5・6年生に金融教育の出前授業に来てくださいました。私たちの暮らしとお金の関係、銀行のはたらき、詐欺や課金など注意しなければならぬ危険などを、分かりやすく教えてくださいました。



1月は行く、2月は逃げる、3月は去る、という言葉聞いたことがありますか。「お正月から3月まで(つまり三学期)は何かと慌しく、あっという間に過ぎる」という意味です。時間はたくさんあるように思っている、いつの間にかなくなってしまいます。普段から時間を無駄にしないための工夫として、締め切りをつくることがあげられます。算数の問題を10分間で解く。プリントを〇時〇分までに仕上げる、といった具合です。ちょっと油断すると、すぐ締め切りに間に合わなくなりますが、間に合わせようと努力すると、とても能率がアップしますよ。

